



2024年5月13日

各位

会社名 株式会社オリジン
代表者名 代表取締役社長 CEO 稲葉 英樹
(コード: 6513 東証スタンダード市場)
問合せ先 上席執行役員 CFO 経理部長 赤松 敦
(TEL 048-755-9242)

特別損失の計上及び2024年3月期通期連結業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年5月13日開催の取締役会において、間々田工場（栃木県小山市）の敷地内で検出された特定有害物質による汚染の拡散防止のため、対策工事の実施について決議いたしました。つきましては、2024年3月期において、下記のとおり特別損失として計上するとともに、2023年11月10日に公表いたしました通期連結業績予想と本日公表いたしました実績値との差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、間々田工場（栃木県小山市）敷地内における建築物の建替え検討にあたり、敷地内の土壌および地下水の調査を実施いたしました。その結果、環境基準値を超える特定有害物質が検出されたことから、汚染の拡散防止のための対策工事を実施することを決定し、当該費用の見積額について、環境対策引当金繰入額として7億9千3百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2024年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	29,000	△700	△150	△850	△146円33銭
今回実績値 (B)	28,205	△583	42	△1,468	△255円11銭
増減額 (B-A)	△794	116	192	△618	
増減率 (%)	△2.7	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	32,036	574	1,461	365	60円71銭

(差異が生じた理由)

メカトロニクス事業の業績不振が続き、売上高は前回発表予想を下回ったものの、退職給付債務の算定にあたり発生した数理計算上の差異（発生年度で一括処理。年金資産の運用益等で退職給付費用が減少。）により、売上原価並びに販管費及び一般管理費が減少した結果、営業利益は前回発表予想より赤字幅が縮小しました。

経常利益につきましては、上記に加えて、外国為替相場において想定よりも円安に推移したことによる為替差益を計上したことから、黒字に転換いたしました。

しかしながら、上記「1. 特別損失の計上」に記載のとおり環境対策引当金繰入額として特別損失に7億9千3百万円を計上したこと等から、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を大幅に下回る結果となりました。

以 上